

平成17年3月期中間期 会社説明資料

平成16年9月

 **Navitas ナビタス株式会社**

JASDAQ・6276

平成16年9月現在

商号 ナビタス株式会社

本社 大阪府堺市石津北町 9 - 1

代表者 代表取締役社長 山下晴文

設立 昭和55年1月12日 (創業：昭和41年9月)

資本金 1,075百万円

売上高 3,447百万円 (平成16年3月期)

従業員 84名

昭和41年10月	大阪市住之江区(当時住吉区)にホツスタフ [®] 機の専業メーカーとして、資本金200万円で、大平工業株式会社を設立。
昭和51年4月	ハ [®] ット [®] 印刷機の製造販売を開始。
昭和52年7月	本社工場を大阪府堺市に移転。
昭和55年1月	大平工業株式会社(本社 堺市)を設立。大平工業株式会社(本社 大阪市)から、ホツスタフ [®] 機およびハ [®] ット [®] 印刷機の製造販売に関する一切の業務引継ぎ開始。
昭和59年9月	大平工業株式会社(本社 大阪市)を吸収合併。
昭和60年7月	成形転写装置(IMR)を開発、発売。
昭和62年9月	商号を「大平工業株式会社」から「ナビタス株式会社」に変更。
平成元年3月	社団法人日本証券業協会において店頭登録銘柄として登録。
平成2年3月	決算期を9月20日から3月31日に変更。
平成5年10月	新本社ビル(事務所・工場)を大阪府堺市に新築。
平成6年10月	イヌアイズ株式会社(本社 堺市)を設立。(現・連結子会社)
平成16年2月	ISO9001:2000取得
平成16年10月	中国蘇州に納維達斯機械(蘇州)有限公司を設立。
平成16年10月	ISO14001:1996取得

当社の企業集団は、当社および連結子会社1社で構成されております。

当社およびエヌアイエス株式会社の主な事業内容は、熱転写装置および関連資材・印刷装置および関連資材並びに成形転写装置および関連資材の製造販売であります。

なお、一部関連資材の加工は子会社であるエヌアイエス株式会社に委託しております。

平成17年3月期 中間決算概要

 **ナビタス株式会社**

JASDAQ・6276

当社グループが営業の中心においております特殊印刷業界におきましても、取り巻く環境は改善したものの、海外、特に中国での生産移転により、標準機の販売が前中間期に比較し減少いたしました。その中で、携帯電話、デジタルカメラ、化粧品業界、アミューズメント業界を中心に提案営業を行い、また、表面加飾のワンストップショップとして実施してまいりました「ハウスショー」を継続的に開催し、お客様に満足して戴くための新製品の案内を通じ、高い技術力を要する自動機の受注に結びつけることができました。

損益計算書（連結）

ナビタス株式会社

（単位：百万円）

	16年9月中間期	15年9月中間期	増減	備考
売上高	1,662	1,713	-51	前期に比較して標準機が減少
売上原価	1,201	1,191	10	特注機の高品質・高精度によるコストUP
販売費及び一般管理費	386	374	12	
営業利益	74	147	-73	
営業外収益	17	10	7	
営業外費用	6	24	-18	
経常利益	85	134	-49	
特別利益	0	15	-15	
特別損失	38	-	-	保養所の売却損31百万円
当期純利益	42	84	-42	

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	16年9月中間期	15年9月中間期	増減	備考
流動資産	3,597	3,505	91	棚卸資産の増加
固定資産	2,166	2,320	-153	出資金売却による減少
資産合計	5,763	5,826	-62	
流動負債	1,256	962	293	1年以内償還社債への振替
固定負債	380	704	-323	同上
負債合計	1,636	1,666	-29	
資本金	1,075	1,075	0	
資本剰余金	942	942	0	
利益剰余金	2,108	2,141	-32	
資本合計	4,126	4,159	-32	
資本・負債合計	5,763	5,826	-62	

キャッシュ・フロー・計算書（連結）

ナビタス株式会社

（単位：百万円）	16年9月中間期	15年9月中間期	比較増減	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	19	145	126	税金等調整前中間純利益の減少があったことによるもの
投資活動による キャッシュ・フロー	36	73	37	出資金の売却収入50百万円、無形固定資産の取得15百万円によるもの
財務活動による キャッシュ・フロー	107	112	4	利益処分による配当金80百万円、社債償還の支出26百万円によるもの
現金及び現金同等物の 増加額	51	107	159	
現金及び現金同等物の 期首残高	2,062	1,890	172	
現金及び現金同等物の 期末残高	2,011	1,997	13	

セグメント別売上高

(単位：百万円)

セグメント	16年9月中間期		15年9月中間期		比較増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
印刷機器関連事業	1,662	100.0%	1,713	100.0%	-51	-3.0%
合計	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%

平成17年3月期 業績予想

 **ナビタス株式会社**

JASDAQ・6276

（単位：百万円）

	17年3月期予想	16年3月期実績	増減
売上高	3,500	3,447	53
経常利益	200	268	-68
当期純利益	120	236	-116
EPS（円）	22.26	40.18	-18
ROE	3.0%	5.7%	-2.7

EPS = 1株当たり当期純利益

ROE = 株主資本利益率

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

経営方針

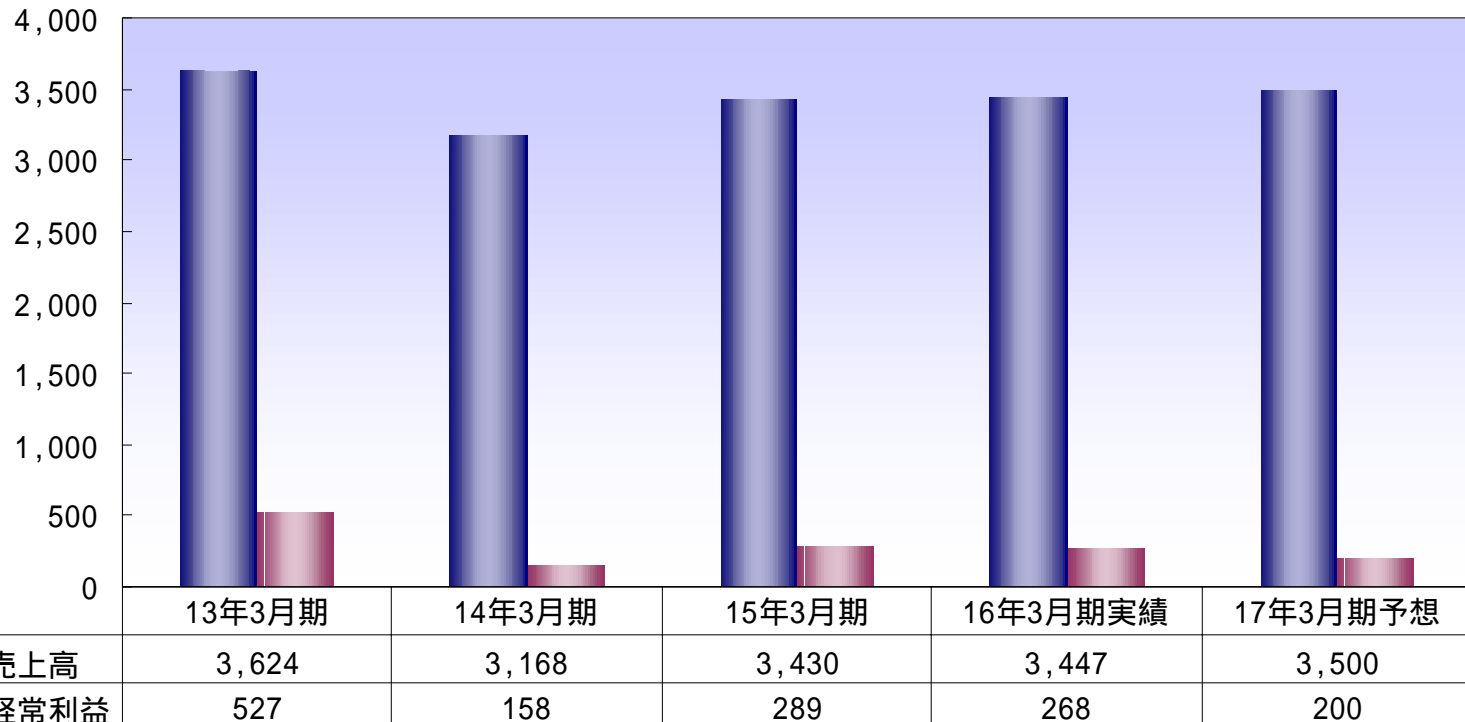
当社グループは、特殊印刷機およびその関連分野で、時代の要求に応えた優れた製品・商品を提供することによって、人々の生活を豊かで彩りあるものにし、潤いと癒しのある社会・文化の発展に貢献することを基本理念にとしています。また、株主・取引先・社員などの全てのステークホルダーと互いに尊重し、信頼し合って、共に向上・発展することを理念として、開かれた経営に徹した企業経営を行っております。

今後の取り組み

当社グループは、特殊印刷機および関連機器の販売を営業活動の中心に置き、表面加飾加工のワンストップショップとして「製品の表面加飾の川上から川下まで」をキーワードとして、より一層お客様に満足していただけるような提案営業を行ってまいります。

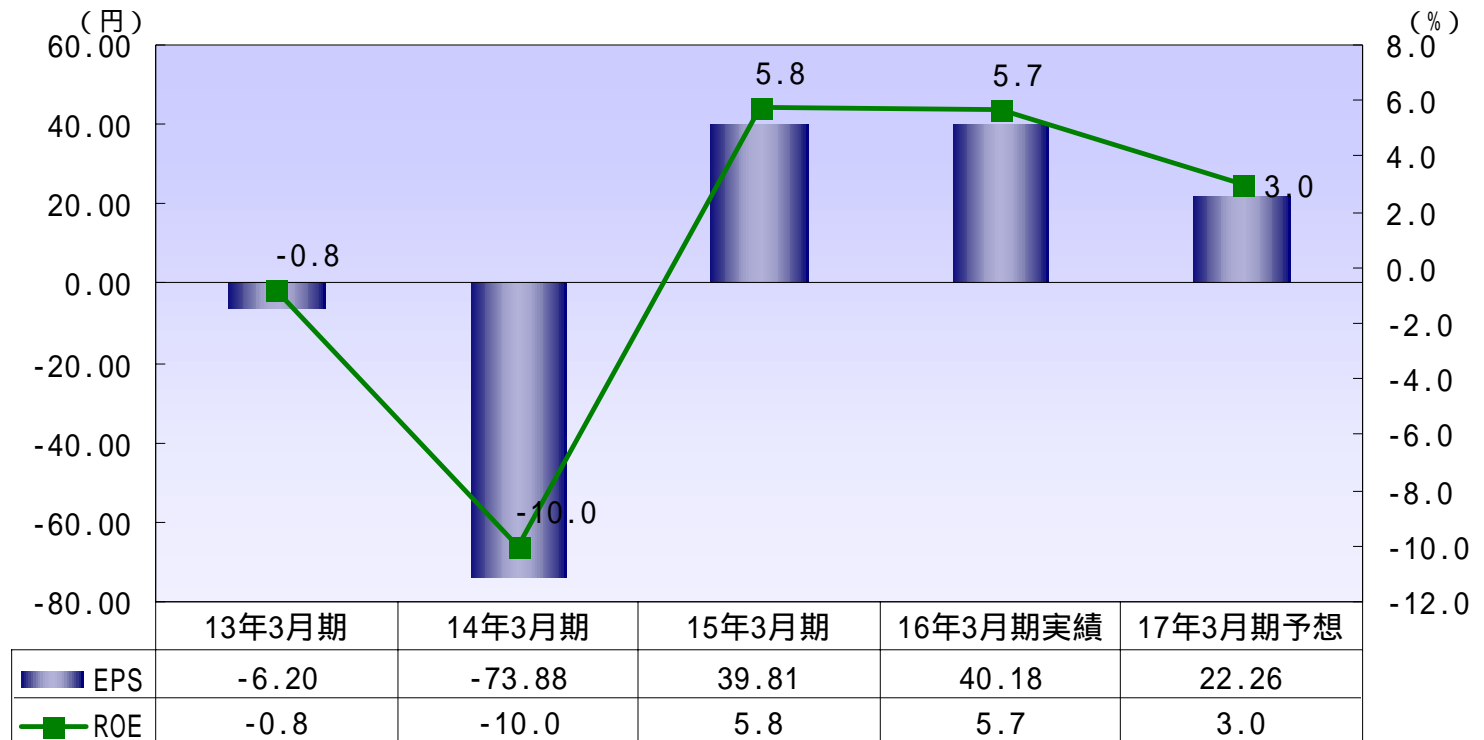
売上高・経常利益の推移（連結）

（百万円）



上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

EPS・ROEの推移（連結）



EPS = 1株当たり当期純利益

ROE = 株主資本利益率

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。



ナビタス株式会社
管理本部

TEL : 072-244-1231

E-mail : navitas@navitas.co.jp